

保護者 様

富士市立元吉原小学校
校 長 荒田 久仁子

令和 6 年度第 2 回学校評価アンケート集計結果について

立春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本校は「自分で みんなで さいごまで」を重点目標に掲げ、日々の教育活動に取り組んでまいりました。また、コミュニティ・スクールとしても 5 年目を迎え、元吉原地区の皆様の多大なるお力添えをいただきながら、「地域とともにある開かれた学校」を目指して教育活動を進めてきました。

このような教育活動により、子供たちにどのような力が育まれているかを検証し、成果と課題を令和 7 年度からの教育活動につなげていくため、12 月に子供たちと保護者の皆様に学校評価アンケートを実施させていただきました。

学校評価アンケートの結果を集計いたしましたので、ご報告いたします。

重点目標 「自分で みんなで さいごまで」

本校は、「一人一人が安心して自分らしさを発揮できる学校」を学校経営方針とし、日々の教育活動に取り組んでまいりました。

後期学校評価の結果、子供たちの多くが「友達と励まし合い、自分らしさ」を発揮し、みんなで安心して学び合う学校生活を築くことができています。

令和 7 年度からも、元吉原の子供らしく明るく自分らしさを大切にして、仲間と認め合えるような「安心・安全」な学級づくり・学校づくりを進めてまいります。



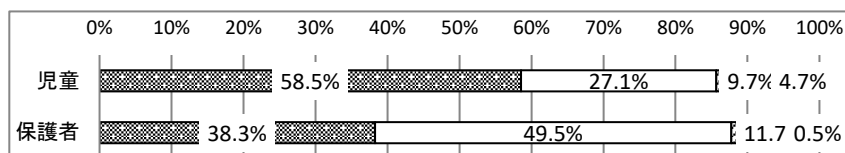
評価段階は、すべて「とてもそう思う」「少しそう思う」「あまり思わない」「ぜんぜんそう思わない」の 4 段階です。

目標値（グラウンドデザインに示されたもの）、児童・保護者の割合は、「とてもそう思う」と「少しそう思う」を合わせた肯定的な評価の割合です。（ ）内は、令和 6 年度前期の数値です。

◎子供が学びを実感する授業を創る

授業では、友達と学ぶ楽しさ、自ら探求する楽しさを味わえる授業作りを目指していきます。そのために、ICT 機器の活用や子供の問いを生かしていきます。

授業が楽しいと思います。

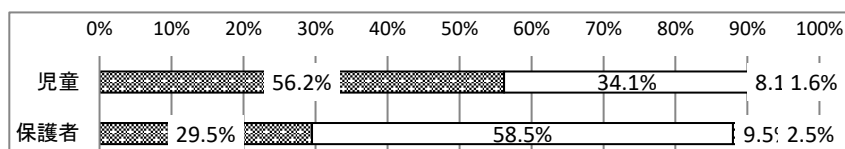


目標値 95%

児 童 85.7% (93.1%)

保護者 87.8% (84.7%)

授業でやっている学習がわかります。

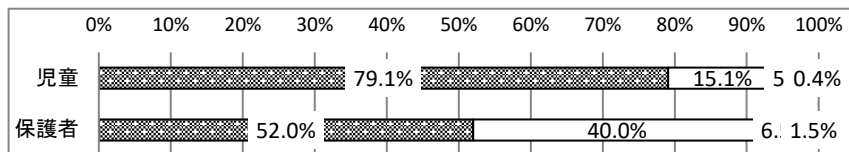


目標値 95%

児 童 90.3% (93.8%)

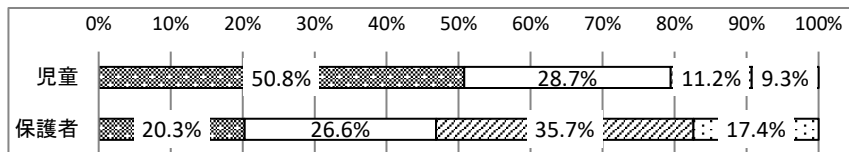
保護者 88.0% (82.9%)

授業でICT機器（パソコンやタブレットなど）をつかっています。



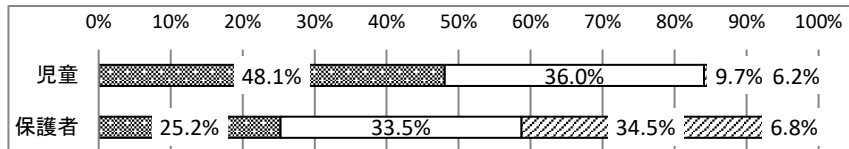
児童 94.2% (96.6%)
保護者 92.0% (93.2%)

学校で、すすんで読書をしています。



目標値 80%
児童 79.5% (83.4%)
保護者 46.9% (51.3%)

毎日、自分からすすんで家庭学習をしています。



目標値 90%
児童 84.1% (86.8%)
保護者 58.7% (63.7%)

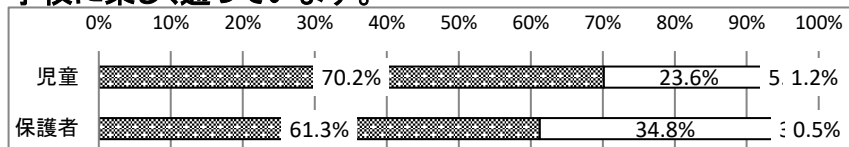
子供たち一人一人が安心して自分のよさや可能性を発揮しながら、学び合う授業づくりを進めています。しかし、後期に入り、学習の難しさを感じる子供が前期よりも多くなりました。子供たちが学びの実感がもてるよう、「個々に合わせた学習（個別最適な学び）」と「友達と学びを深める学習（協働的な学び）」を組み合わせ、すべての子供にとって「授業」がより魅力的で分かりやすくなることを目指していきます。

読書や家庭学習では、家庭での取組が意欲的になるように、「えがオン学習（探究学習）」を通して、自ら問いをもって調べたり読書をしたりして学びを楽しめる子を育てていきたいと考えます。ご家庭でも、引き続き家庭学習の見届けや励ましをよろしくお願いいたします。

◎よさに向かって一步踏み出す集団(個)を創る

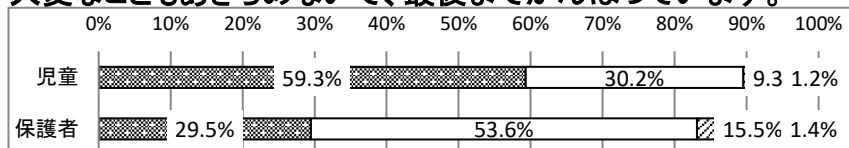
学校行事・体験活動・イベントを通して、子供の主体性を生かし、みんなで最後まで取り組める環境づくりを進めていきます。

学校に楽しく通っています。



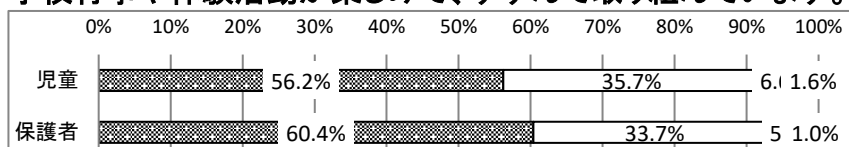
目標値 100%
児童 93.8% (96.9%)
保護者 96.1% (98.0%)

大変なこともあきらめなで、最後までがんばっています。



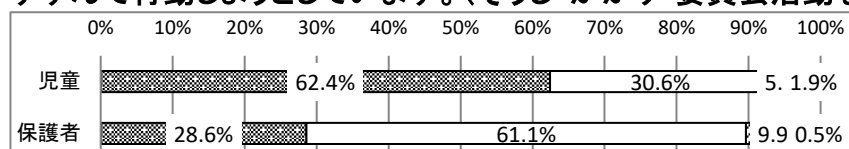
目標値 90%
児童 89.5% (91.5%)
保護者 83.1% (82.5%)

学校行事や体験活動が楽しみで、すすんで取り組んでいます。



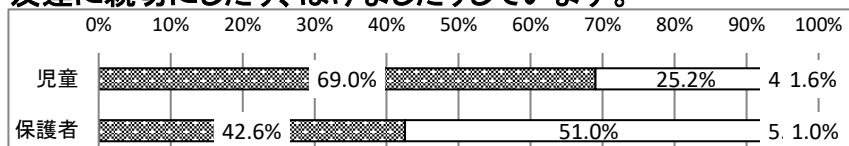
目標値 90%
児童 91.9% (90.3%)
保護者 94.1% (92.8%)

すすんで行動しようとしています。（そうじ・かかり・委員会活動など）



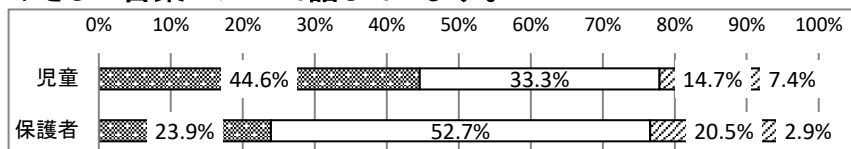
目標値 95%
児童 93.0% (94.6%)
保護者 89.7% (86.6%)

友達に親切にしたり、はげましたりしています。



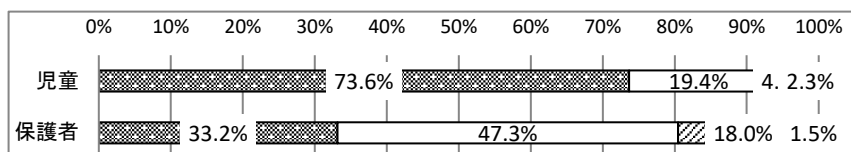
児童 94.2% (93.5%)
保護者 93.6% (93.8%)

やさしい言葉づかいで話しています。



児童 77.9% (86.0%)
保護者 76.6% (72.3%)

友達や先生、地域の人にすすんであいさつをしています。



目標値 90%
児童 93.0% (96.1%)
保護者 80.5% (80.5%)

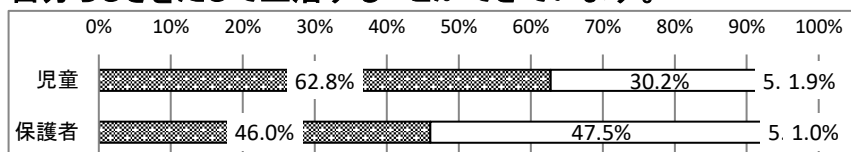
今年度は、子供たちと保護者の皆様から、「学校行事や体験活動が楽しみで、進んで取り組んでいる」と高く評価されています。子供たちが主体的に行う行事やイベントが、学級・学年、または委員会でも多々あり、創立150周年をお祝したいという気持ちが感じられました。

また、友達に親切にしたり励ましたりしながら、みんなで協力して一歩踏み出す良さが見られました。一方で、課題としては言葉遣いが挙げられます。ゲームやメディアの影響もあり、子供たち自身も言葉遣いを改善したいと感じているようです。「温かく・安心・安全」な環境づくりをみんなで進めていき、子供たちがますます楽しく学校に通えるように支援をしていきます。今後、よりよい言語環境について子供たちと考える機会を持ちたいと思いますので、各家庭でも、言葉遣いについて話題にしてみてください。

◎自分らしさを大切に作る集団(個)を創る

「自分らしさをだして生活することができている」と肯定的に回答する子供の割合が、高い水準で維持することができました。今後も「安心・安全な学校づくり」を推進します。

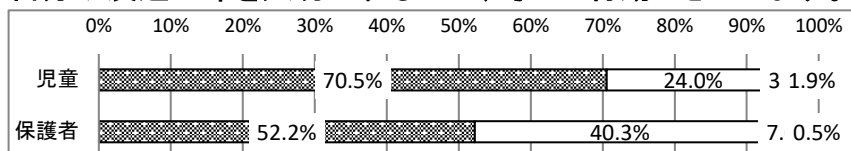
自分らしさをだして生活することができています。



【新規項目】

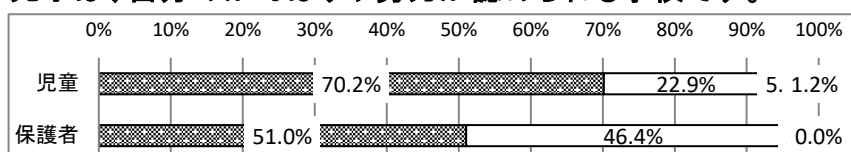
児童 93.0% (93.8%)
保護者 93.6% (90.9%)

自分や友達の命を大切にするため、考えて行動できています。



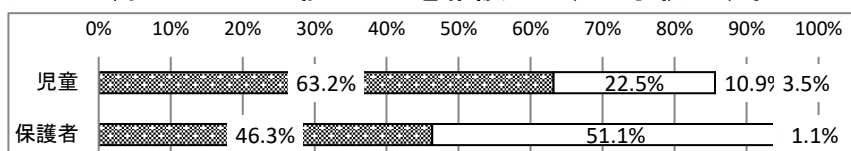
目標値 100%
児童 94.6% (97.3%)
保護者 92.5% (92.3%)

元小は、自分のがんばりや努力が認められる学校です。



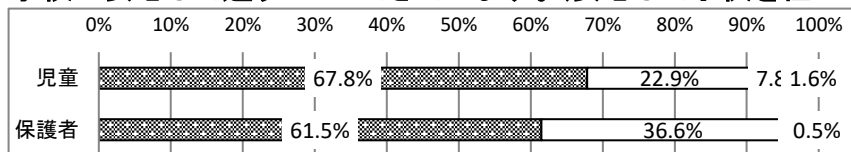
目標値 100%
児童 93.0% (95.3%)
保護者 97.4% (95.6%)

元小は、困ったことや悩みごとを相談しやすい学校です。



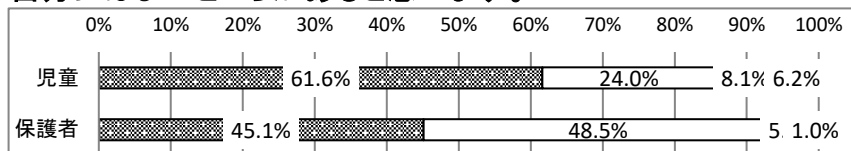
児童 85.7% (90.7%)
保護者 97.4% (94.0%)

学校に安心して通うことができます。(安心して子供を任せられる学校)



目標値 100%
児童 90.7% (94.2%)
保護者 98.0% (97.4%)

自分にはよいところがあると思います。



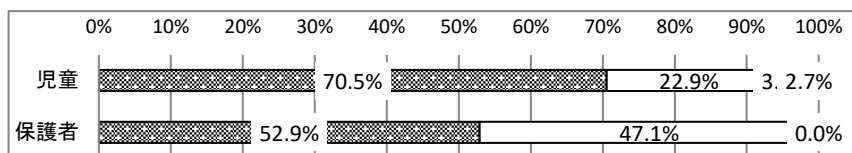
目標値 90%
児童 85.7% (84.1%)
保護者 93.6% (91.9%)

「自分らしさをだして生活することができている」は 90%を超える肯定的な回答でした。これは、みんなでその子らしさを認め合える温かな集団づくりができているからだと考えられます。一方で、自分らしさを出すことに難しさを感じている子供たちもいます。誰もが安心できる学校となるように、みんなで寄り添い、困り感や悩みごとには相談しやすい環境づくりを進めていきます。

来年度も、子供たちが自他の個性を認め、互いの頑張りや努力を励まし合いながら、自分の良さも発揮して生活できる「温かな学校づくり」を全校で推進してまいります。今後も、学校、保護者、地域の皆様の多くの目で、子供一人一人のよさを大切にし、元吉原地区全体で子供たちを育てていけるよう、ご協力をよろしくお願いします。

◎コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとして、地域の人々が協力してくれると学習がよくわかります。



児童 93.4% (94.2%)
保護者 97.8% (93.0%)

令和6年度後期も、多くの保護者の皆様や地域の方々がボランティアとして活動してくださいました。子供たちがより豊かな学びを実現するために、令和7年度も保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきたいと考えております。今後も子供たちのためにお力添えをよろしくお願いします。

C S活動の取組や学校の様子は、学校ホームページやC Sだより等で随時お伝えしていきます。ふれあい協力員（ボランティア）に参加してくださる方も募集しておりますので、ご登録をよろしくお願いします。

◎保護者の皆様からいただいた主なご意見

本校の教育活動をよりよくしていくためのご意見・ご提案を多数いただきありがとうございます。いただいたご意見は、令和7年度からの教育活動に生かしてまいります。すべてにお応えすることはできませんが、現時点での学校の対応をお伝えします。

いただいたご意見(要約)	学校からの回答
【運動会の在り方について】 コロナで縮小、省略された運動会を昔のような運動会に戻すことはないのでしょうか。保護者が一緒に参加する機会もあると良いのですが。	コロナ禍が一つの契機となり、長年「当たり前」とされてきた教育活動についても、子供たちに必要な力を育成する視点から、その意義を見直しています。体育の時間内に培ったものを表現する場や、地域とつながる機会となるように行事の在り方を考えています。種目については、子供たちと考えていきたいと思います。
【お便りの配布について】 お便りが時々親の手元に届かないことがあります。お便りをデジタル化していただけたら助かります。	お便りが時々手元に届かないことについて、ご不便をおかけして申し訳ありません。おたよりのデジタル化については、現在試行的に「まちコミ」で配信するように進めています。内容や事柄によっては、手紙でのお知らせも引き続き必要なものがあります。連絡袋でのやり取りを確実にするために、お子様に声掛けをお願いします。
【忘れ物について】 忘れ物に関して、学校にどんなものなら届けていいのか教えていただけると助かります。	お弁当や夏場の水筒などは子供に届ける必要がありますので、今後ともご協力をお願いします。一方で、子供たちの自己管理能力を育てることも重要だと感じています。また、下校後の忘れ物について、翌日でも問題ないものは、翌日子どもが確認するというだけでもかまいません。ご協力をよろしくお願いします。
【その他】 いただいた様々なご意見を真摯に受け止め、子供たちが安心・安全に生活できるように、改善を進めてまいります。	